



スクールリポート

SCHOOL REPORT 33
 学校生活の一コマ
 を紹介

今回は、“山の学校”長野県阿南町の小学校との交流の様子、「魅力ある学校づくり事業」で作ったクロスカントリーコースを活用する様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

和地小学校「交流学习」

心をはぐくむ海と山のふるさと交流！

和地小学校では、平成18年の文部科学省「豊かな体験活動推進事業」の委嘱をきっかけに、阿南町の小学校との交流が始まりました。この交流活動は、今年で6年目を迎えます。

昨年6月、和地小学校に到着した2台のバスから、阿南町の4つの小学校の5年生が次々と降りてきました。体育館に迎え入れ、学校の様子を互いに紹介してから、和地小学校の4～6年生の案内で、和地海岸に出かけました。児童会を中心に準備した企画で、磯浜に寄せる波とたわむれたり、貝やガラス石を見つけたりして、山の子どもたちに和地の海の良さを味わってもらいました。

今年6月には、本校の子どもたちが阿南町へ2泊3日の宿泊学習に出かけます。この山の学校との交流や自然体験を通して、豊かな感性や健やかな心を育ててほしいと願っています。



●仲良くなった阿南町の小学生と一緒に



●名刺交換をする子どもたち



●タカラガイを発見！



●起伏のあるコースを走る子どもたち



●近隣の小学生もコースで練習

伊良湖岬中学校「クロスカントリーコース」 自然の中で楽しみながら体づくり！

伊良湖岬中学校では、昨年9月、運動場の周りにクロスカントリーコースを造りました。コースは、幅が約1.5mで1周が約400mです。クロスカントリーとは、野原や丘陵、森林などを横断するコースで行う長距離競走のことで、高校駅伝や箱根駅伝に出場するような強豪チームの練習にも取り入れられ、効果を上げています。起伏のあるコースを走ることで、持久力だけでなく、普段使わない多くの筋力を強化したり、バランス感覚や敏捷性を高めたりすることが期待できます。

中学生の時期は、心肺機能が最も発達しますので、バランスの良い体づくりが重要です。本校では、体育の授業だけでなく、部活動での基礎体力づくりや陸上部の練習でも活用しています。生徒からも「アップダウンでリズムが変わって面白い」「知らないうちに長く走っている」と好評です。このクロスカントリーコースで、楽しみながら体づくりができることを願っています。